

令和6年度 岡山県要約筆記者養成講座 実施要項

1. 目 的

この事業は、厚生労働省の要約筆記者養成カリキュラムに基づき、聴覚障害者、とりわけ中途失聴・難聴者の生活及び関連する福祉制度や権利擁護、対人援助等についての理解と認識を深めるとともに、難聴者等の多様なニーズに対応できる要約筆記者を養成することを目的とする。

2. 主 催 岡山県聴覚障害者センター

(岡山県委託事業。岡山県、岡山市及び倉敷市が共同して実施)

3. 実施内容 厚生労働省要約筆記者養成カリキュラム

実技は、手書きコースとパソコンコースでクラスを分けて実施する。

4. 開催場所 岡山県聴覚障害者センター (岡山市北区南方 2-13-1 きらめきプラザ 4 階)

5. 開催日程 令和6年6月2日(日)～令和6年12月15日(日)全18回

毎回日曜日 12時45分～16時45分(12回)、10時～16時45分(6回)

(詳細は別紙1)

6. 受講者 次の条件すべてを満たす者とする。

(1) 岡山県内に在住または在勤し、令和6年4月1日現在18歳以上の者。

(2) 聴覚障害者の福祉に理解と熱意を有し、本講習の全課程を受講できる者。

(3) 本講習修了後、全国統一要約筆記者認定試験を受験し、試験合格後、岡山県登録要約筆記者として活動する意思がある者。

(4) パソコンコースを希望する場合は、ウィルス対策の施されたノートパソコン(OSはWindows10以降)を持参でき、パソコンの基本操作及びタッチタイピングができる者。
(有線LANで接続するので、LANポートが搭載されていない場合は有線LAN接続用のUSB変換アダプタが必要となります)

7. 募集人員 20名程度とする。
8. 教材費 2,000円(消耗品費、資料代)。なお、テキスト代(4,000円)が別途必要。
(厚生労働省カリキュラム準拠の「要約筆記者養成テキスト第2版」を使用する)
9. 修了証書 全課程7割以上を受講した者に、修了証書を交付する。

10. 申込方法

本講習の受講を希望する者は、「岡山県要約筆記者養成講座受講申込書」(別紙 様式 1)に必要事項を記入し、郵送・FAX・メール(様式1を添付)等で申し込む。

11. 申込締切 令和6年5月24日(金)必着

12. 受講者の決定

申し込み締め切り後、受講の可否を通知する(別紙 様式 2)。なお、定員を超える申し込みがあった場合は主催者側で協議して受講者を決定する。

13. 申し込み及び問い合わせ先

岡山県聴覚障害者センター (要約筆記担当:谷本)

〒700-0807

岡山市北区南方 2-13-1 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO 会館(きらめきプラザ)4階

電話 086-224-0221

FAX 086-224-0236

メール okatyo@kirameki-plz.com

(別紙1) 令和6年度 岡山県要約筆記者養成カリキュラム

回	日付	教科名	内 容	時間数	コース別	形式	講 師	備考	
1	6/2	聴覚障害の基礎知識	中途失聴・難聴者の現状と課題	1		講義	講師団		
			聞こえの仕組みと聴覚障害、聴覚補償	2		講義	耳鼻咽喉科医師		
			聴覚障害者のコミュニケーション	1		講義	講師団		
2	6/9	日本語の基礎知識	日本語の特徴	2		講義	大学教授		
			日本語の表記、日本語の語彙と用法	2		講義	講師団		
3	6/16	要約筆記の基礎知識 I	難聴者運動と要約筆記の歴史 要約筆記事業の位置づけ 通訳としての要約筆記	4		講義	講師団		
4	6/30	要約筆記の基礎知識 II	要約筆記の目的、要約筆記の三原則、要約筆記の表記	4		講義	講師団		
5	7/7	聴覚障害運動と手話	ろう運動史・ろう教育史	1		講義	聴覚障害団体役員	※	
			手話通訳の理論と実践	1		講義	県手話通訳士協会		
6	7/21	要約筆記の実習	基本的な表記①	4	4	実技	講師団	※	
			基本的な表記②	2	2	実技	講師団		
			話しことばの基礎知識	4		講義	講師団		
7	7/28	要約筆記の実習	基本的な要約技術①	4	4	実技	講師団		
8	8/18	社会福祉の基礎知識 I	日本国憲法と基本的人権の尊重	2		講義	弁護士		
			社会福祉の理念と歴史、障害者権利条約	2		講義	大学教授		
9	8/25	社会福祉の基礎知識 I	障害者福祉の概要と施策の現状 聴覚障害者の福祉施策の現状	2		講義	行政職員		
			要約筆記の実習	2	2	実技	講師団		
★	9/1	予備日							
10	9/8	伝達の学習 I	コミュニケーションの基礎理論	2		講義	講師団		
			情報保障の基礎理論	2		実技			
11	9/15	伝達の学習 II	伝達技術実習	2		実技	講師団		
			要約の学習 I	2		講義			
12	9/29	要約の学習 II	要約技術実習	2		実技	講師団	※	
			チームワーク I	4	4	講義			
13	10/6	チームワーク II	チームワークの技術①	2	2	実技	講師団	※	
			チームワークの技術②	4	4	実技			
14	10/20	二人書きおよび関係	二人書きおよび関係入力の特徴	2	2	講義	講師団	※	
15	10/27	現場実習	ノートテイクの方法、目的に応じた書き方、場面对応、利用者のニーズへの対応	4	4	講義	講師団	※	
			ノートテイクの技術①	2	2	実技	講師団		
16	11/17	ノートテイク II	ノートテイクの技術②	4	4	実技	講師団		
17	11/24	対人援助 I	カウンセリングの基礎理論	2		講義	臨床心理士		
			対人援助の基礎理論	2		講義	講師団		
18	12/8	対人援助 II	中途失聴・難聴者の臨床心理	2		講義	講師団		
			ノートテイクの技術③	2	2	実技			
★	12/15	要約筆記者のあり方 I	心構えと倫理	2		講義	講師団		
			要約筆記者としての専門性	2		講義			
★	12/15	予備日							
				合計時間数	84	42			

・開催時間は、12時45分から16時45分です。備考欄に※印のある回は、10時から16時45分です。

・都合により日程や会場等が変更になる場合があります。休講等が発生した場合、予備日にも実施します。

(様式1)

令和6年度 岡山県要約筆記者養成講座

受講申込書

ふりがな				生年月日
氏名				昭和 平成 年 月 日
現住所	(〒 -)			
連絡先	自宅		FAX	
	携帯		E-mail	
受講希望コース どちらか一つを○で 囲んでください	・手書きコース ・パソコンコース			
受講の動機				
パソコンコース 申込者	持参するパソコンのOS	()	
	ウィルスチェックソフト	()	
テキストの有無 いずれかを○で 囲んでください	1. 「要約筆記者養成テキスト 第2版」(4,000円)を申し込む ※第1版のテキストから大幅に改訂されているので第2版を必ず購入してください 2. すでに持っているので不要			
要約筆記の養成 講座の受講歴の有無 ○で囲み必要事項を 記入してください	1. なし 2. あり 【受講歴】 ・センター主催 平成・令和 () 年度 手書き・PC 修了・未修了 ・() 市主催 平成・令和 () 年度 手書き・PC 修了・未修了			

※本講習の受講に際し取得した個人情報は、主催者が本講習の運営に関する業務（連絡、資料の送付、名簿作成等）に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。